

COVID-19 パンデミック前後における精神疾患と自殺関連事象 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2021年10月6日～2022年12月31日

〔研究課題〕

COVID-19 パンデミックの前後比較を行い、精神疾患と自殺関連事象との関連性を調べる後方視的研究

〔研究目的〕 2020年4月頃よりCOVID-19のパンデミックが全世界的に問題になっています。このため、これまでの生活様式は一変しましたが、このようなコロナ禍は自殺関連事象にも影響を与えていると考えられます。本研究では、精神疾患における自殺関連事象にこのことがどのように関与しているのかを解明していきます。

〔研究意義〕 精神疾患における自殺関連事象にコロナ禍がどのように関与しているのかを解明することが、コロナ禍での精神疾患における自殺予防対策に不可欠と考えています。

〔対象・研究方法〕 2019年1月から2020年12月までに当科外来を初診した患者様の、通常診療で得たカルテ情報を用いて、初診時の希死念慮、自殺念慮および自殺企図歴を有する患者様の割合、精神疾患別でのその割合およびその特徴を検討します。また、精神疾患別の希死念慮の抑制因子・援助希求行動の特徴を検討します。さらにCOVID-19のパンデミック前後の変化も同様の項目について検証します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属溝口病院精神科

〔個人情報の取り扱い〕 対象となるデータは全て匿名化して数量化された検査結果のみです。個人が特定される情報が公開されることは一切ありません。

〔その他〕 本研究の対象となることで費用が生じることは一切ありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 玄 東和(助手)
研究分担者: 北原 弘毅(シニアレジデント)
所属: 帝京大学医学部附属溝口病院
住所: 〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1
TEL: 044-844-3333(代表) [内線 3314]